

卒業時アンケート結果概要

卒業時調査として、2018年度から本学の教育満足度、教育全体を通じて身についた能力、本学の施設・設備の満足度、学生生活の経験、実社会において必要と考える能力、今後本学の教育や学生支援に期待すること、生涯学習に関して本学に期待すること等について調査を実施しています。

2020年度についても、2020年度薬学部卒業生を対象に、2019年度同様のアンケートを実施しました（2021年2月に教務課が実施）。

なお、対象卒業生は、主として2012年度改訂カリキュラムを受けた者となります。

【結果概要（別紙集計データ参照）】

<全体>

- ・対象は2020年度卒業生274名（9月卒業、薬科学科卒業生を含む）であり、回答数が274名（100%）となった。
- ・就職内定先を聞いたが、国家試験不合格により内定辞退が発生するため、実際の就職先とは異なる内容となっている（実際の就職先等は学生課が調査し、HPに掲載している）。

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・回答率については同等で、各設問の回答結果についても総じて大きな変化はない。詳細は後述のとおり。

<問2：本学の教育満足度>

- ・カリキュラム・ポリシーに準じて、(1) 基礎教育・ヒューマニズム教育科目、(2) 語学教育科目、(3) 薬学専門教育科目、(4) 医療薬学教育科目、(5) 実務実習、(6) 卒業研究の区分で調査した。
- ・全ての区分において「どちらかと言えば満足」が40%超、又は約40%となっている。
- ・(3) (5) (6) については「満足」の割合が20%を超えているが、(1) (2) (4) については20%に届いていない。
- ・回答区分に配点した比較

「満足」・・・2点、「どちらかと言えば満足」・・・1点、

「どちらかと言えば不満足」・・・1点、「不満足」・・・2点 として算定

	2020年度卒業生	2019年度卒業生
実務実習	250点(1位)	218点(2位)
卒業研究	216点(2位)	221点(1位)
薬学専門教育科目	197点(3位)	198点(4位)
医療薬学教育科目	172点(4位)	202点(3位)
基礎教育・ヒューマニズム教育科目	131点(5位)	179点(5位)
語学教育科目	83点(6位)	94点(6位)

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・「実務実習」に対する満足度が上がっている。
- ・「薬学専門教育科目」に対する満足度が上がっている。
- ・「医療薬学教育科目」、「基礎教育・ヒューマニズム教育科目」に対する満足度が下がっている。

<問3：本学の教育を通じて身に付いた能力>

- ・ディプロマ・ポリシーに準じて、(1) 薬剤師としての心構え、(2) 患者・生活者本位の視点、(3) コミュニケーション

能力、(4) チーム医療への参画、(5) 基礎的な科学力、(6) 薬物治療における実践的能力、(7) 地域の保健・医療における実践的能力、(8) 研究能力、(9) 自己研鑽、(10) 教育・指導能力、(11) 文章表現力・数的処理能力、(12) 国際感覚・異文化理解の区分で調査した。

- ・(1)～(11)の区分において「どちらかと言えば身に付いた」が40%を超えているが、(12)については32%となっている。
- ・(1)・(2)については「身に付いた」の割合が約30%であるが、(10)～(12)については10%以下となっている。特に(12)については「身に付いていない」の割合が18%と他に比べて高い。
- ・回答区分に配点した比較

「身に付いた」・・・2点、「どちらかと言えば身に付いた」・・・1点、
「どちらかと言えば身に付いていない」・・・-1点、「身に付いていない」・・・-2点 として算定

	2020年度卒業生	2019年度卒業生
薬剤師としての心構え	225点(1位)	238点(1位)
患者・生活者本位の視点	215点(2位)	249点(2位)
基礎的な科学力	173点(3位)	213点(4位)
自己研鑽	170点(4位)	223点(3位)
コミュニケーション能力	150点(5位)	180点(7位)
研究能力	149点(6位)	175点(9位)
チーム医療への参画	140点(7位)	183点(6位)
薬物治療における実践的能力	134点(8位)	185点(5位)
地域の保健・医療における実践的能力	103点(9位)	179点(8位)
教育・指導能力	55点(10位)	116点(10位)
文章表現力・数的処理能力	41点(11位)	97点(11位)
国際感覚・異文化理解	-53点(12位)	22点(12位)

○前回調査結果(2019年度卒業生)との主な違い

- ・上位層の構成に大きな差は無い。
- ・「コミュニケーション能力」、「研究能力」のランクが上がった。
- ・「薬物治療における実践的能力」のランクが下がった。

<問4：本学の施設・設備の満足度>

- ・(1) 講義にかかわる施設・設備、(2) 実習にかかわる施設・設備、(3) 研究にかかわる施設・設備、(4) 学生生活にかかわる施設・設備の区分で調査した。
- ・全ての区分において「どちらかと言えば満足」が約40%となっている。
- ・(2)・(3)については「満足」の割合が20%を超えているが、(1)・(4)については「どちらかと言えば不満足」の割合が計約20%となっている。
- ・回答区分に配点した比較

「満足」・・・2点、「どちらかと言えば満足」・・・1点、
「どちらかと言えば不満足」・・・-1点、「不満足」・・・-2点 として算定

	2020年度卒業生	2019年度卒業生
実習にかかわる施設・設備	206点(1位)	213点(1位)

研究にかかわる施設設備	174点(2位)	172点(2位)
講義にかかわる施設・設備	116点(3位)	141点(3位)
学生生活にかかわる施設・設備	82点(4位)	139点(4位)

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

各項目の回答について構成は同じであるが、前回の調査で「満足」が全ての項目で20%を超えていたが、本年度は(2)、(3)のみであった。

<問5：本学での学生生活の経験>

- ・(1) 入学前と比べて大学での学生生活によって自分が良い方向に変わったと思いますか。(2) 大学での経験が仕事に役立つと思いますか。(3) 大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。の区分で調査した。
- ・全ての区分において「どちらかと言えば、はい」が約40%を超えている。また、「はい」の割合が約20%を超えている。特に(1)については、「はい」の割合が30%と高くなっている。
- ・(1)・(3)については「どちらかと言えば、いいえ」「いいえ」の割合が計約20%であり、若干高い。
- ・回答区分に配点した比較

「満足」・・・2点、「どちらかと言えば満足」・・・1点、

「どちらかと言えば不満足」・・・-1点、「不満足」・・・-2点 として算定

	2020年度卒業生	2019年度卒業生
大学での経験が仕事に役立つと思いますか。	215点(1位)	232点(1位)
入学前と比べて大学での学生生活によって、自分が良い方向に変わったと思いますか。	175点(2位)	216点(2位)
大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。	169点(3位)	198点(3位)

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

各項目の回答について構成は同じであるが、「どちらかと言えば、はい」の割合が前回調査において50%を超えていたのに対し、本年度は40%以上50%未満であった。

<問6：実社会において必要と考える能力>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	コミュニケーション能力	204	コミュニケーション能力	193
	問題発見・解決能力	130	問題発見・解決能力	133
	チームワーク	105	専門知識・技能	114
	専門知識・技能	78	倫理観	107
	自己研鑽	75	チームワーク	105
下位	企画力・計画力	38	企画力・計画力	31
	情報リテラシー	31	語学力・国際感覚	22
	文章表現力	21	文章表現力	20
	社会問題の理解	18	社会問題の理解	18

語学力・国際感覚	17	情報リテラシー	17
----------	----	---------	----

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・上位5位以内に「自己研鑽」が入っている（前回6位）。下位構成に変化はなかった。

<問7- (1) : 今後充実させて欲しい教育分野>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	薬学専門教育	115	薬学専門教育	143
	医療薬学教育	94	医療薬学教育	125
	語学教育	56	語学教育	94
	実務科目	54	基礎教育・ヒューマンズ教育	89
	基礎教育・ヒューマンズ教育	48	実務科目	70
下位	卒業研究	34	卒業研究	25
	実習科目	26	実習科目	19

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・特になし。

<問7- (2) : 今後充実させて欲しい教育内容>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	不得意科目の学習支援	101	不得意科目の学習支援	120
	コミュニケーション教育	77	コミュニケーション教育	114
	多職種連携教育	63	多職種連携教育	103
	初年次教育	51	初年次教育	94
下位	アクティブラーニング	34	アクティブラーニング	73
	ICT を利用した教育	24	ICT を利用した教育	33

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・特になし。

<問7- (3) : 今後充実させて欲しい施設>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	食堂・コンビニ	165	食堂・コンビニ	175
	自習室	83	自習室	112
	学生ラウンジ	69	講義室	100
	講義室	57	学生ラウンジ	99
下位	研究室	44	研究室	32
	研究機器	31	研究機器	28
	教育機器	24	図書館	19
	図書館	19	実習室	14

	実習室	11	教育機器	13
--	-----	----	------	----

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・上位、下位構成に変化はなく、上位で「学生ラウンジ」、下位では「教育機器」のランクが上がっている。

<問7ー(4)：学生生活を通じて人間形成のために大学が何に力を入れることが望ましいか>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	クラブ活動の支援	75	インターンシップ	84
	キャリア教育	64	クラブ活動の支援	84
	インターンシップ	59	海外留学の支援	84
	海外留学の支援	53	キャリア教育	80
	研究室での活動	45	研究室での活動	79
下位	アドバイザー制度	36	地域貢献活動の支援	29
	ボランティア活動の支援	30	アドバイザー制度	23
	地域貢献活動の支援	23	ボランティア活動の支援	20

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・上位、下位構成に変化はなく、上位構成において「クラブ活動の支援」、「キャリア教育」のランクが上がっている。また、下位構成において「アドバイザー制度」、「ボランティア活動の支援」のランクが上がっている。

<問8：生涯学習に関して本学に期待すること>

	2020年度卒業生	回答数	2019年度卒業生	回答数
上位	通信講座	73	通信講座	88
	学会発表・論文作成の支援	63	学会発表・論文作成の支援	89
	公開教育講座（講演会）の充実	44	公開教育講座（講演会）の充実	86
	公開教育講座（実技講習会）の充実	37	公開教育講座（実技講習会）の充実	88
下位	社会人大学院の充実	24	社会人大学院の充実	64
	シリーズ研修会の実施	22	シリーズ研修会の実施	62

○前回調査結果（2019年度卒業生）との主な違い

- ・特になし。

以上